

サービス産業活動図表集

2025年2月の第3次産業活動指数の状況

2025 年 4 月 23 日

URL:<https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/sanzi/result-1.html>

2025年2月の第3次産業活動指数の状況

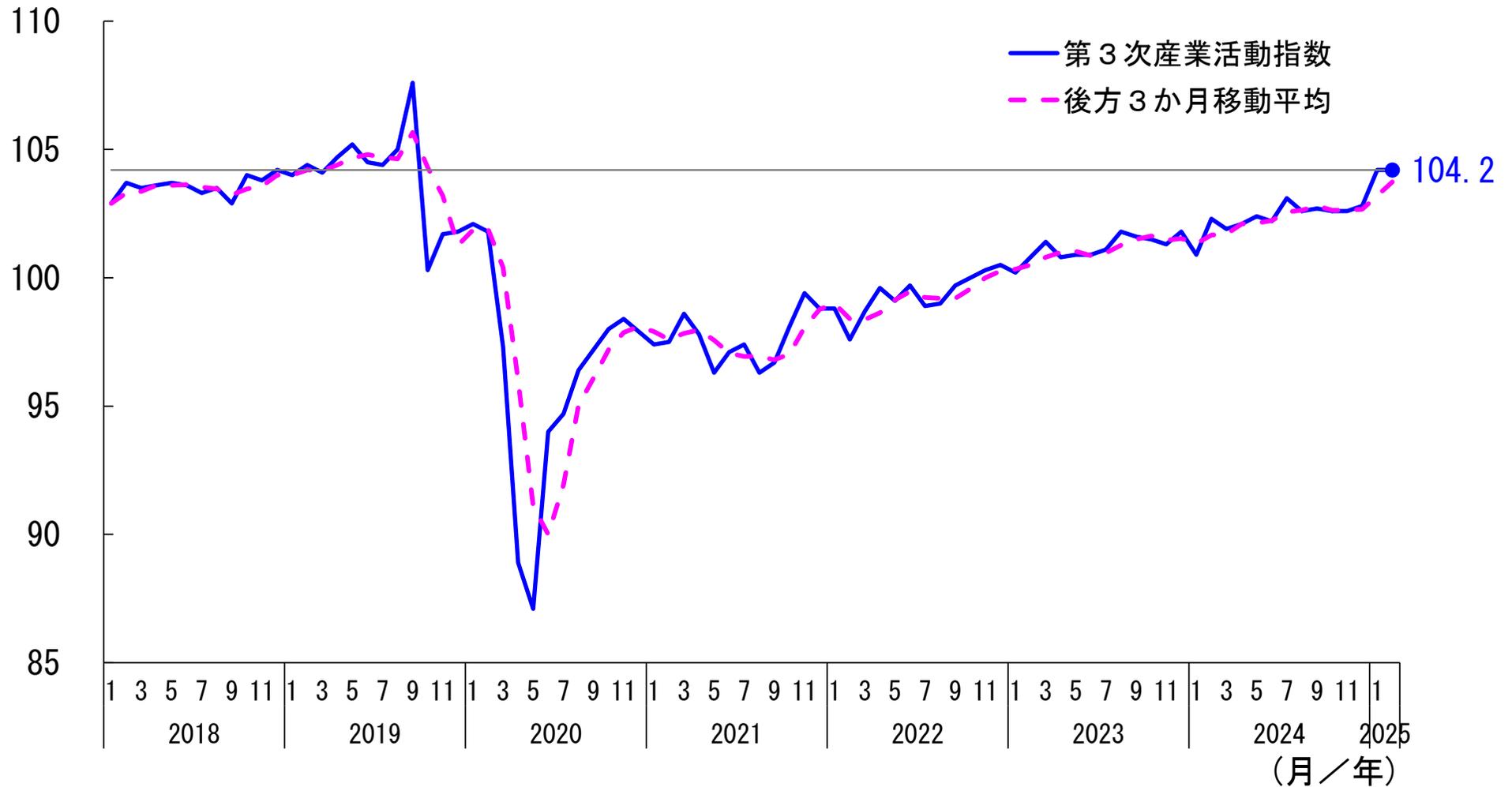
月次	第3次産業総合		広義対個人サービス		広義対事業所サービス	
季調済指数	104.2		106.2		103.3	
前月比	0.0%		0.7%		0.0%	
指数水準	2025.1 2024.12	104.2以来 (超)102.8以来	2019.9	108.7以来	2025.1 2024.12	103.3以来 (超)101.8以来
	①2020.5 ②2020.4 ③2020.6	87.1 88.9 94.0	I 2019.9 II 2019.8 III 2025.2	108.7 106.5 106.2	①2020.5 ②2020.4 ③2020.6	90.8 93.3 94.4
前月比の動き	—		4か月連続+ (2024.11~当月)		—	
前月比幅	—		2025.1	1.7%以来	—	
			I 2020.6 II 2021.11 III 2020.8	14.9% 2.6% 2.4%		
原指数	98.9		99.2		98.6	
前年同月比	0.1%		-0.6%		0.6%	
前年同月比の動き	11か月連続+ (2024.4~当月)		5か月ぶり— (2024.9以来)		8か月連続+ (2024.7~当月)	
前年同月比幅	2025.1	3.1%以来	2024.3 2022.3	-0.6%以来 (超)-0.8%以来	2025.1	4.1%以来
	I 2021.5 II 2021.4 III 2019.9	10.8% 10.3% 5.1%	①2020.5 ②2020.4 ③2020.6	-22.8% -21.4% -10.3%	I 2021.5 II 2019.9 III 2021.4	6.9% 5.4% 5.0%

1) I～Ⅲは2020年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

第3次産業活動指数の動向

・ 2025年2月の第3次産業活動指数は、104.2(前月比0.0%)と横ばい。

(2019-2020年平均=100、季節調整済)



2025年2月

「第3次産業活動は、一進一退」

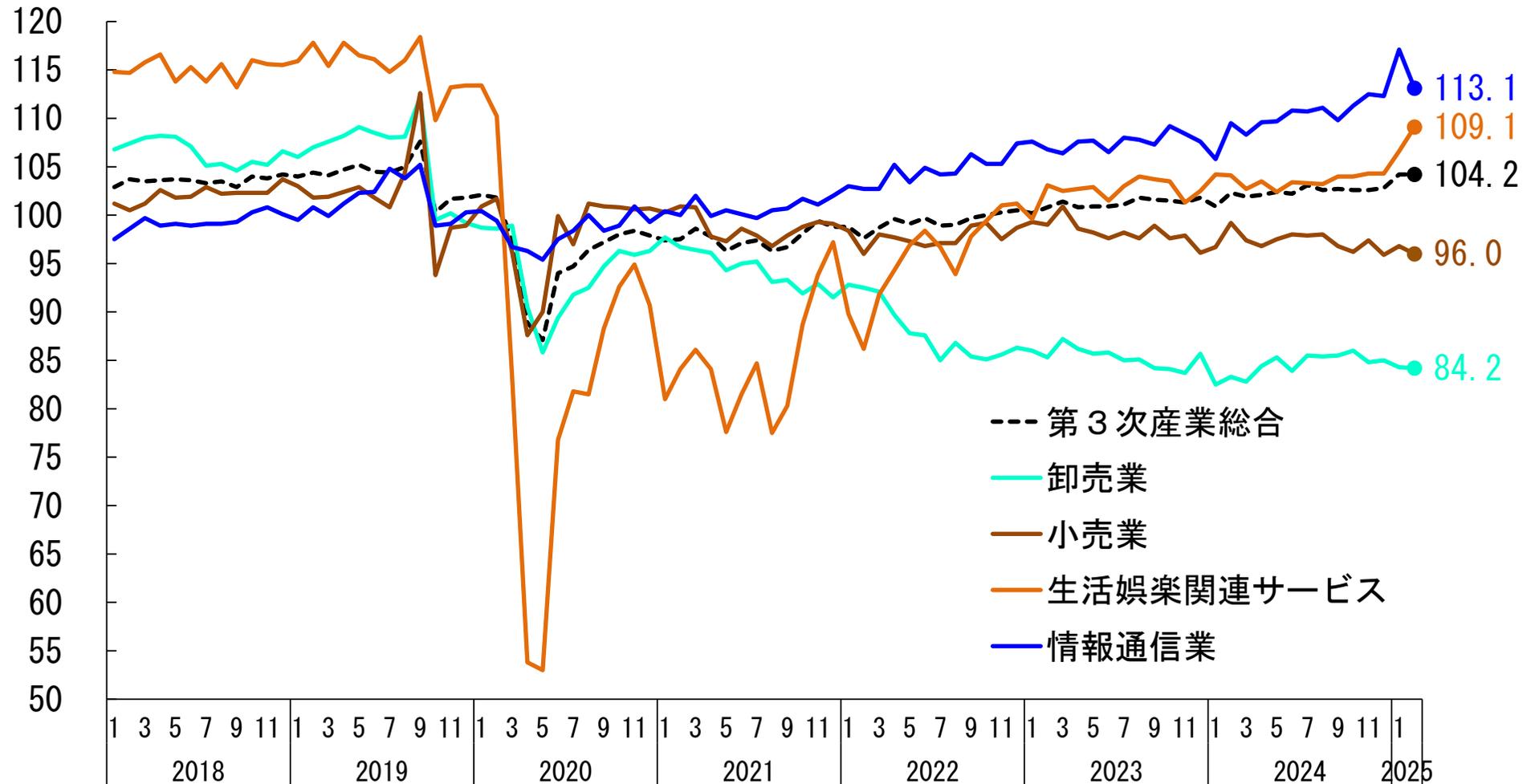
基調判断の推移

2021年1月～4月	(↓)	「足踏みがみられる」
2021年5月	(↓)	「足踏みのなかに弱さがみられる」
2021年6月～7月	(↑)	「足踏みがみられる」
2021年8月～9月	(↓)	「足踏みのなかに弱さがみられる」
2021年10月	(↑)	「一部に足踏みがみられるものの、持ち直しの兆し」
2021年11月～2022年1月	(↑)	「一部に足踏みがみられるものの、持ち直しの動き」
2022年2月	(↓)	「足踏みがみられる」
2022年3月	(↑)	「持ち直しの兆しがみられる」
2022年4月	(↑)	「持ち直しの動き」
2022年5月～2023年4月	(↑)	「持ち直し傾向にある」
2023年5月～9月	(↑)	「持ち直している」
2023年10月～2024年1月	(↓)	「足踏みがみられる」
2024年2月	(↑)	「持ち直しの兆しがみられる」
2024年3月～	(↓)	「一進一退」

(注) 「↑」前回の基調判断から上方修正、「↓」前回の基調判断から下方修正、「→」表現変更

第3次産業活動指数の主要業種の動向

(2019-2020年平均=100、季節調整済)

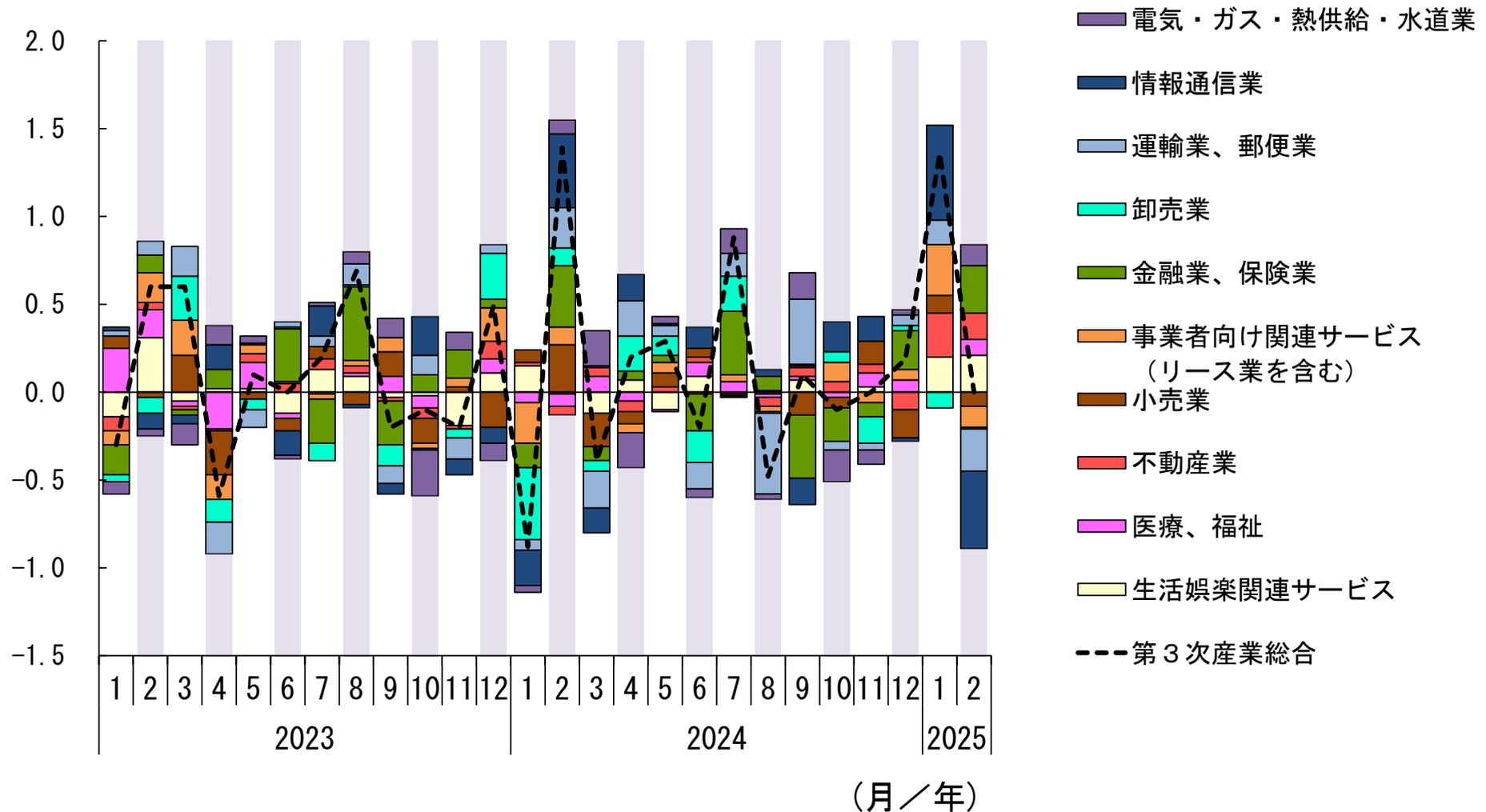


(月/年)

第3次産業活動指数前月比 業種別の影響度合い

・ 2025年2月の第3次産業活動指数は、情報通信業などが低下したものの、金融業、保険業などが上昇したため、前月比0.0%と横ばい。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



第3次産業活動指数を大きく動かした個別系列

・ 2025年2月の第3次産業活動指数は、104.2(前月比0.0%)と横ばい。

		業種名	前月比	寄与度
<p>【上昇業種】</p> <p>○ 第3次産業総合を上昇方向へ引張った3業種の中で上昇への影響度が大きい内訳業種</p>	1位の業種	金融業、保険業	2.9%	0.27%pt
	内訳業種	銀行業・協同組織金融業	5.3%	0.22%pt
	2位の業種	生活娯楽関連サービス	2.3%	0.21%pt
	内訳業種	娯楽業	5.9%	0.16%pt
	3位の業種	不動産業	1.6%	0.15%pt
	内訳業種	不動産取引業	2.9%	0.07%pt
<p>【低下業種】</p> <p>○ 第3次産業総合を低下方向へ引張った3業種の中で低下への影響度が大きい内訳業種</p>	1位の業種	情報通信業	-3.4%	-0.44%pt
	内訳業種	情報サービス業 通信業	-3.4% -7.7%	-0.26%pt -0.22%pt
	2位の業種	運輸業、郵便業	-2.7%	-0.24%pt
	内訳業種	道路貨物運送業 運輸に附帯するサービス業	-2.4% -1.9%	-0.09%pt -0.03%pt
	3位の業種	事業者向け関連サービス(リース業を含む)	-0.9%	-0.12%pt
	内訳業種	職業紹介・労働者派遣業 技術サービス業	-2.3% -2.0%	-0.08%pt -0.04%pt

寄与度：第3次産業全体の変動に対して影響を及ぼした、各業種の影響の度合い。上昇業種と低下業種の合計は、全体の動きが横ばいの場合でも季節調整の関係で両者が一致しないことがある

広義対個人サービス／広義対事業所サービス活動指数の動向

- ・ 2025年2月の広義対個人サービス活動指数は、106.2(前月比0.7%)と4か月連続の上昇。
- ・ 広義対事業所サービス活動指数は、103.3(同0.0%)と横ばい。

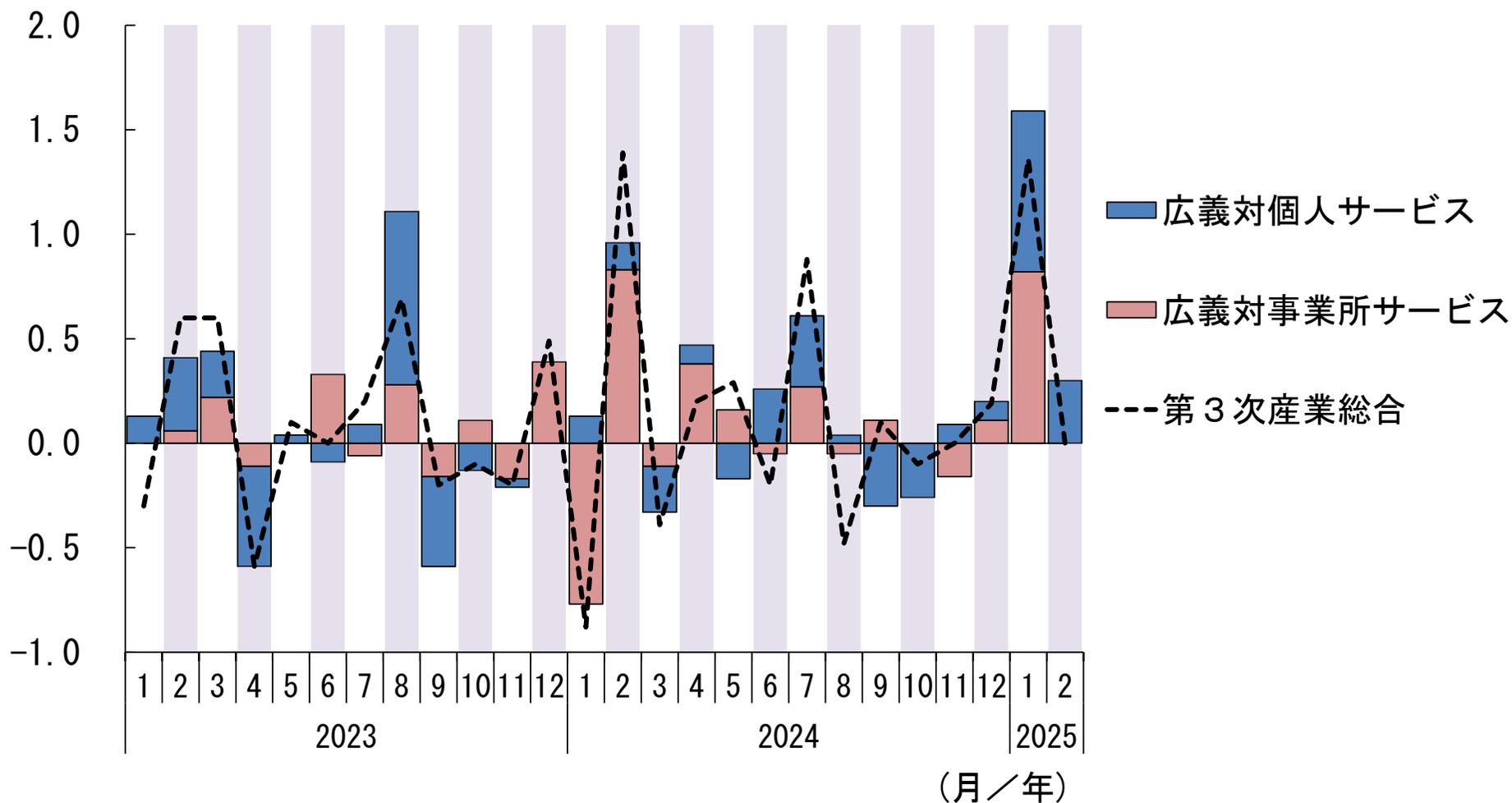
(2019-2020年平均=100、季節調整済)



第3次産業総合前月比 広義対個人／広義対事業所サービスの影響度合い

・2025年2月の第3次産業活動指数は、前月比0.0%と横ばい。広義対事業所サービスが横ばいだったものの、広義対個人サービスが上昇。

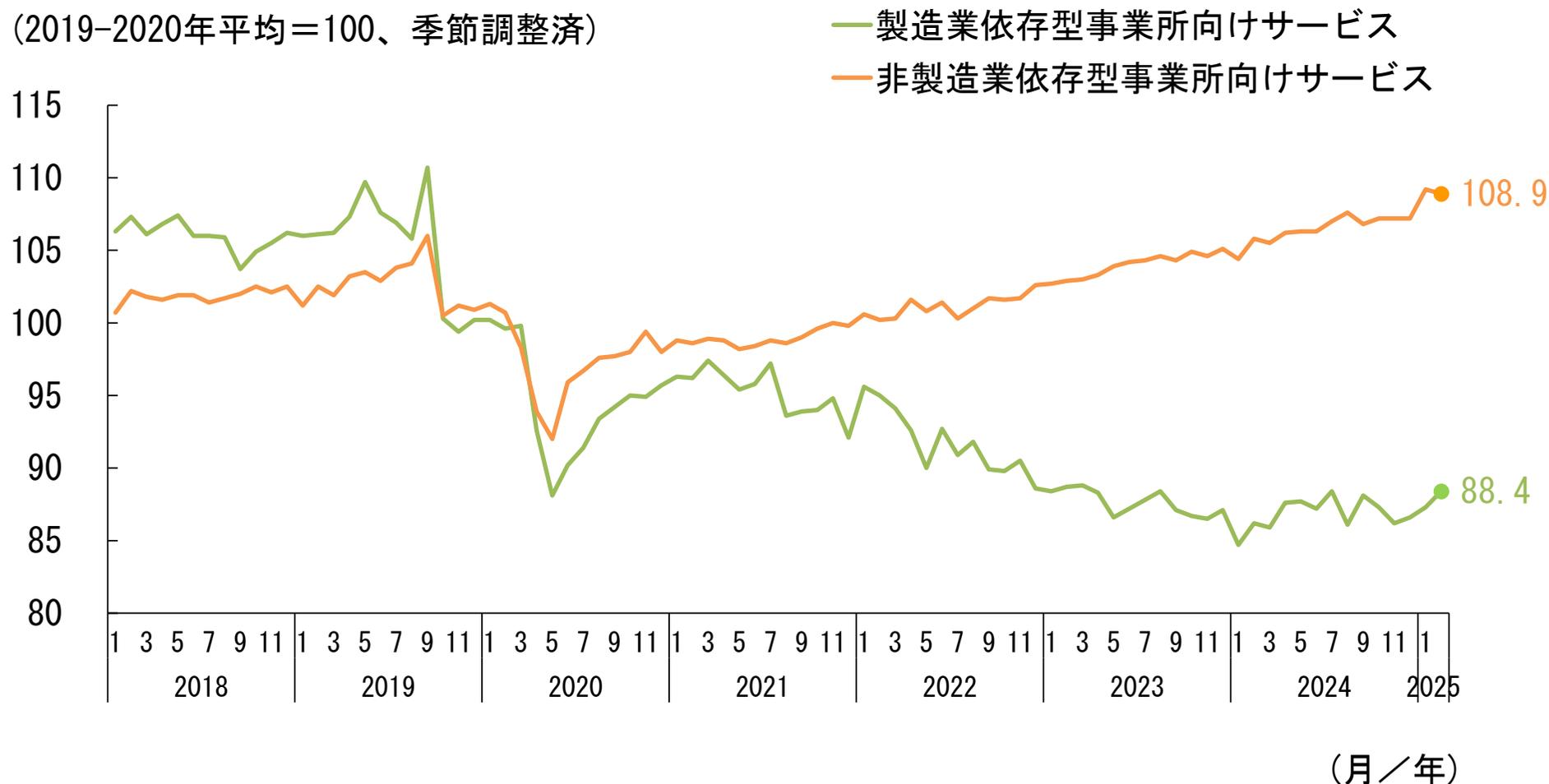
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



製造業／非製造業依存型 事業所向けサービス活動指数の動向

- ・ 製造業依存型事業所向けサービス活動指数は、88.4(前月比1.3%)と3か月連続の上昇。
- ・ 非製造業依存型事業所向けサービス活動指数は、108.9(同-0.3%)と5か月ぶりの低下。

(2019-2020年平均=100、季節調整済)

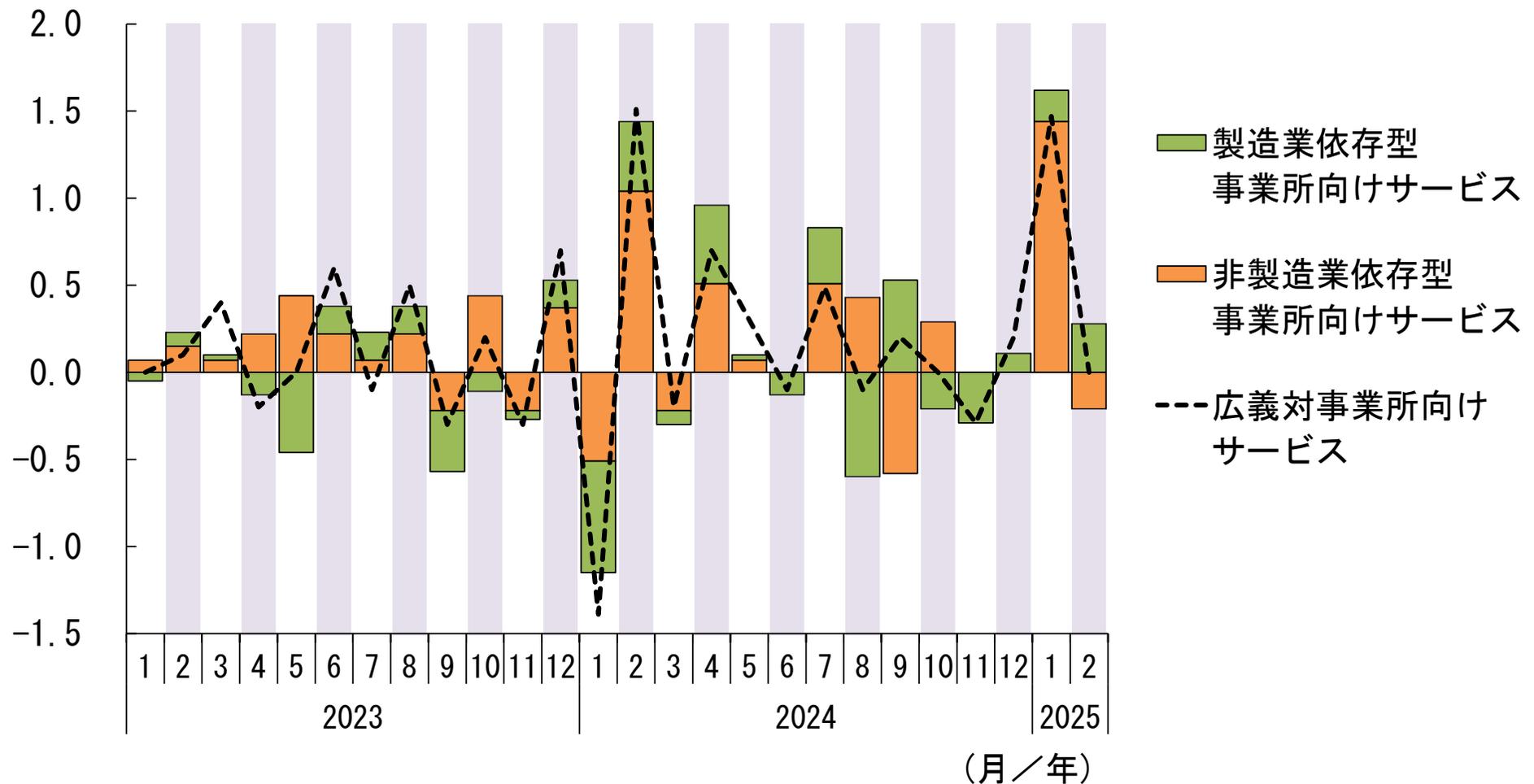


(注) 広義対事業所サービスの内訳系列を、産業連関表の製造業と非製造業の投入比率の大小により、「製造業依存型」と「非製造業依存型」の二つに分類している

広義対事業所向けサービス活動前月比 製造業／非製造業依存型事業所向けサービス別の影響度合い

・2025年2月の広義対事業所サービス活動指数は、前月比0.0%と横ばい。非製造業依存型事業所向けサービスが低下したものの、製造業依存型事業所向けサービスが上昇。

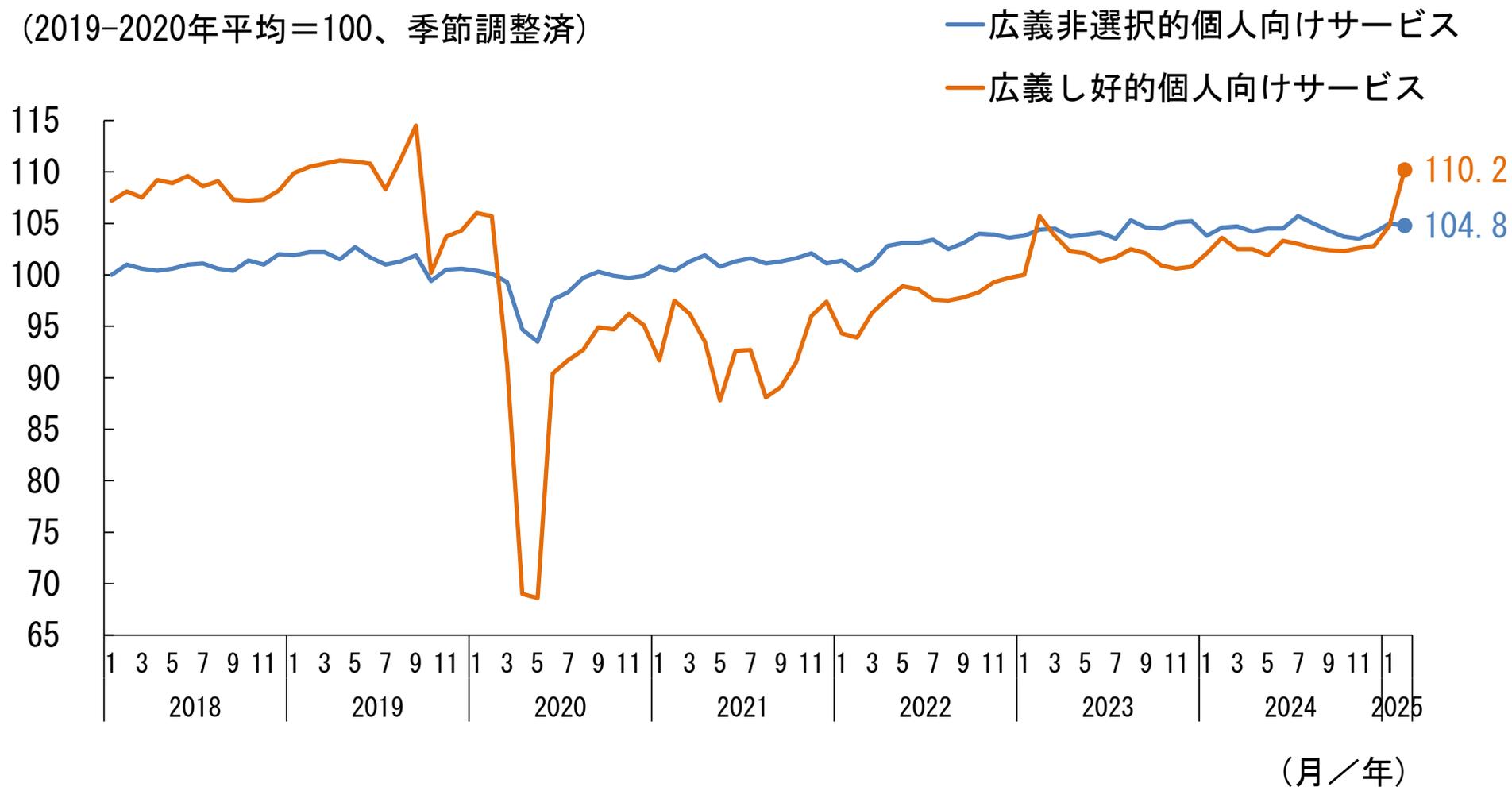
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



非選択的／し好的 個人向けサービス活動指数の動向

- ・2025年2月の広義非選択的個人向けサービス活動指数は、104.8(前月比-0.2%)と3か月ぶりの低下。
- ・広義し好的個人向けサービス活動指数は、110.2(同5.2%)と4か月連続の上昇。

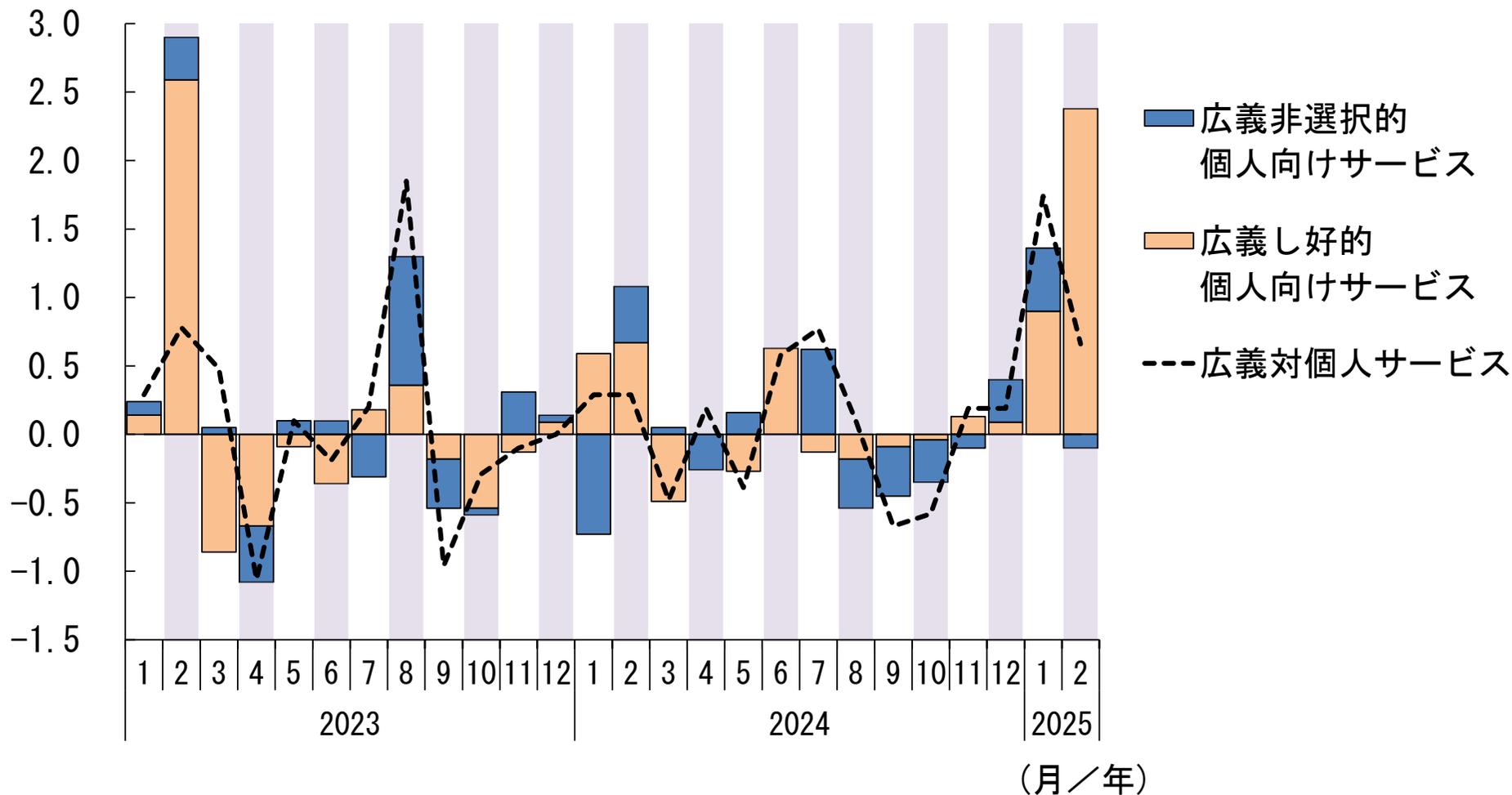
(2019-2020年平均=100、季節調整済)



広義対個人サービス活動前月比 非選択的／し好的個人向けサービス別の影響度合い

・2025年2月の広義対個人サービス活動指数は、前月比0.7%の上昇。広義非選択的個人向けサービスが低下したものの、広義し好的個人向けサービスが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



2024年10～12月期の第3次産業活動指数の状況

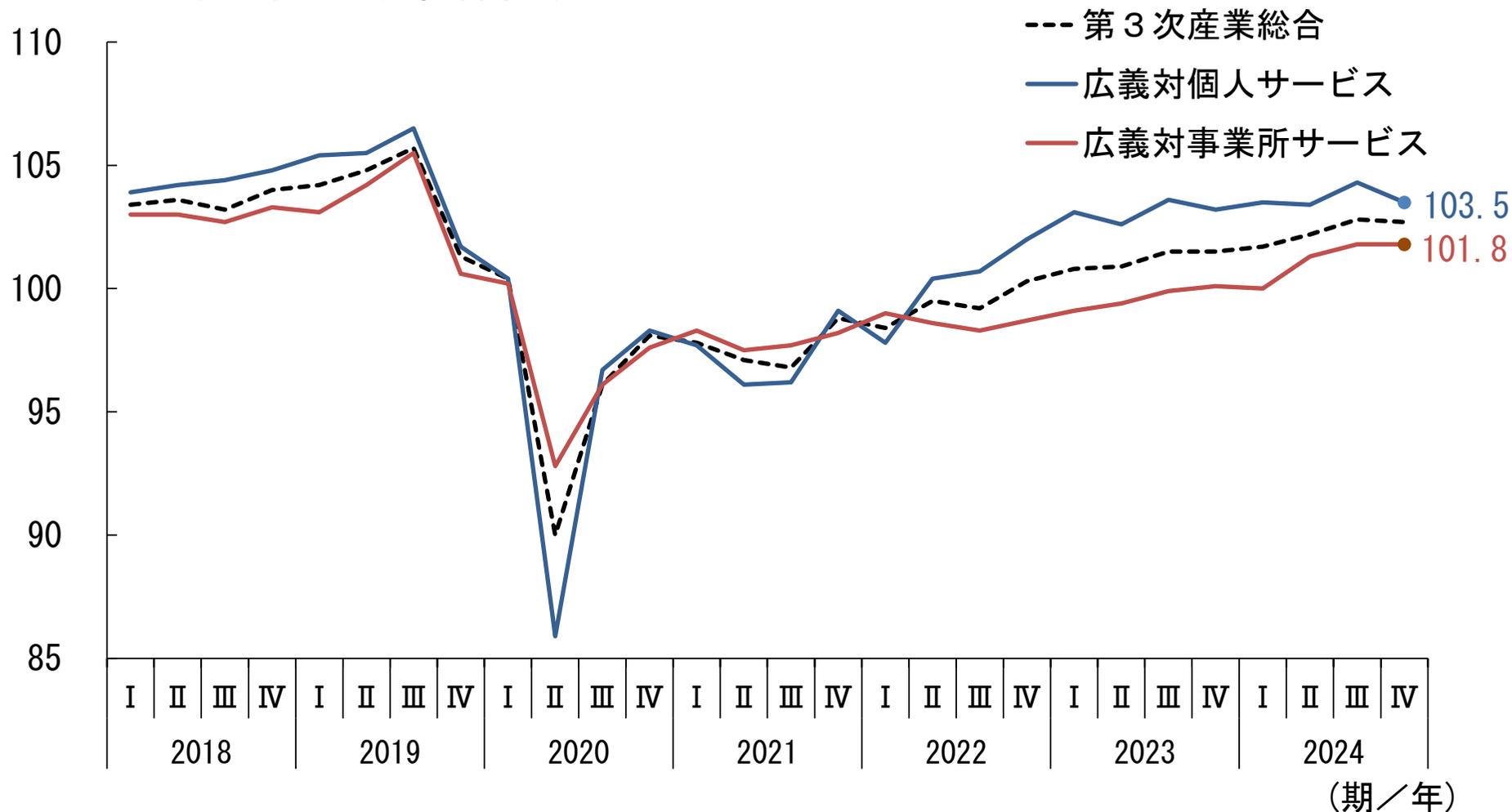
四半期	第3次産業総合	広義対個人サービス	広義対事業所サービス
季調済指数	102.7	103.5	101.8
前期比	-0.1%	-0.8%	0.0%
指数水準	2024Ⅱ 102.2以来 ①2020Ⅱ 90.0 ②2020Ⅲ 96.1 ③2021Ⅲ 96.8	2024Ⅱ 103.4以来 ①2020Ⅱ 85.9 ②2021Ⅱ 96.1 ③2021Ⅲ 96.2	2024Ⅲ 101.8以来 2024Ⅱ (超)101.3以来 ①2020Ⅱ 92.8 ②2020Ⅲ 96.1 ③2021Ⅱ 97.5
前期比の動き	9期ぶり－ (2022Ⅲ以来)	2期ぶり－ (2024Ⅱ以来)	－
前期比幅	2022Ⅲ -0.3%以来 ①2020Ⅱ -10.4% ②2019Ⅳ -4.2% ③2020Ⅰ -0.9%	2022Ⅰ -1.3%以来 ①2020Ⅱ -14.4% ②2019Ⅳ -4.5% ③2021Ⅱ -1.6%	－
原指数	104.5	105.8	103.4
前年同期比	1.4%	0.5%	2.1%
前年同期比の動き	15期連続＋ (2021Ⅱ～当期)	13期連続＋ (2021Ⅳ～当期)	8期連続＋ (2023Ⅰ～当期)
前年同期比幅	2024Ⅲ 1.5%以来 Ⅰ2021Ⅱ 7.8% Ⅱ2022Ⅲ 2.8% Ⅲ2022Ⅱ, 2023Ⅰ 2.5%	2024Ⅲ 0.7%以来 Ⅰ2021Ⅱ 11.9% Ⅱ2023Ⅰ 5.4% Ⅲ2022Ⅲ 5.0%	2021Ⅱ 5.0%以来 Ⅰ2021Ⅱ 5.0% Ⅱ2019Ⅲ 2.8% Ⅲ2024Ⅳ 2.1%

1) Ⅰ～Ⅲは2020年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

第3次産業活動指数の動向（四半期）

- ・ 2024年10-12月期の広義対個人サービス活動指数は、103.5(前期比-0.8%)と2期ぶりの低下。
- ・ 広義対事業所サービス活動指数は、101.8(同0.0%)と横ばい。

(2019-2020年平均=100、季節調整済)



第3次産業活動指数前期比 業種別の影響度合い

・ 2024年10-12月期の第3次産業活動指数は、情報通信業などが上昇したものの、金融業、保険業などが低下したため、前期比-0.1%と低下。

(季節調整済、前期比、%、%ポイント)

